

FORMULA E×TOKYO GX ACTION FAN VILLAGE コンテンツ

FORMULA E×TOKYO GX ACTION FAN VILLAGEでは、「MATSURI」をテーマにしたコンテンツに加え、フォーミュラEの多面的な魅力を体験いただけるような、さまざまな企画を用意しています。

レース観戦だけでなく、終日お楽しみいただけるコンテンツを通じて、ご家族やご友人同士はもちろん、お一人でも、フォーミュラEと、ZEVをはじめとしたGXに関する技術などの世界を存分に体感できる、まさに“フォーミュラEのファンフェスティバル”です。モータースポーツファンはもちろん、初めてフォーミュラEに触れる方にもお楽しみいただける、多彩な体験をお届けします。

■レーシング体験コンテンツ

ゲーミングアリーナでは、実際の2026 TDK Tokyo E-Prixのコースをバーチャル上で体験できるレーシングシミュレーターを展開。また、昨年大人気だったEVカート走行は、大人も乗車可能となりパワーアップして登場します。子どもから大人まで誰もがドライバー気分を味わえる体験型コンテンツをお楽しみいただけます。



■トラックウォーク

7月25日（土）・26日（日）の両日、実際にレースが行われた東京・有明の市街地コースを歩くことができるトラックウォークを実施予定です。世界最高峰のEVレーシングカーが駆け抜けたコースに足を踏み入れることができ、レース直後の熱気や臨場感を間近に感じられる特別な体験です。詳細は今後公式サイトで公開します。



■ステージコンテンツ

7月25日(土)には銀座たけ内が、26日(日)にはONE OR EIGHTがそれぞれメインステージを務めるほか、スペシャルゲストによるTOKYO GX ACTION コラボステージも実施予定。多様なプログラムを実施します。メインステージは18:30～19:00を予定しています。その他、大会に出場するドライバーによるサイン会なども予定しています。



<出演アーティストプロフィール>

銀座たけ内

RIP SLYMEのメンバーであるDJ FUMIYAとSUからなる“音楽割烹料理人集団”。2022年9月結成。テクノやテックハウスを中心としたDJプレイを得意とし、クラブイベントだけでなくさまざまなシチュエーションで大人のパーティを演出する“大根のつまDJ集団”を標榜している。

ONE OR EIGHT

日本の慣用句「一か八か」に由来するグループ名を掲げ、“BET ON YOURSELF = 自分自身に賭ける”をテーマに世界へ挑戦を続ける8人組ボーイズグループ。2024年8月、OneRepublicの Ryan Tedder がプロデュースを手がけたデビュー曲「Don't Tell Nobody」で本格始動。デビュー前に突如公開されたダンスパフォーマンス映像「KAWASAKI」は、公開からわずか10日間で1,000万回再生を突破しバイラルを起こす。その後、Rihanna「Don't Stop The Music」をオフィシャルサンプリングした「DSTM」で、日本人ボーイズグループとして初めて米ラジオチャート「Mediabase Top40」および「Billboard US Pop Airplay」にランクイン。さらに「TOKYO DRIFT」はTikTokを中心に世界的な拡散を見せ、UGC投稿数は約20万件、総再生数は3億回を突破。アメリカの主要ラジオチャート「Mediabase Top40」にも再びランクインし、日本人ボーイズグループとして同チャート最多ランクイン記録を更新している。2025年には『MTV VMA』にて“Upcoming Dance & Vocal Group”を受賞。中国・NetEaseによる「2025 NetEase Music Awards」では「Best New Artist」を受賞するなど、アジア圏でも注目を集めている。

■ Recharge Garden powered by TOKYO GX ACTION

Recharge Garden powered by TOKYO GX ACTIONは、レース観戦の合間にフォーミュラEに関わる身近なGXアクションを学びながらリラックスできる空間です。ペダル発電を使ったレース体験や、廃タイヤを活用した充電テーブルなどが設置され、観戦に向けたエネルギーをリチャージしながら、これからのエネルギー社会の形に触れることができます。



■ 伝統技術と最新技術が融合したモビリティ「ツナグルマ」

ツナグルマは、江戸から続く伝統技術で造られた檜原産杉の檜(やぐら)と、環境負荷に配慮したEVアシストを組み合わせた「未来の山車」です。少人数でも引け、あらゆる人が参加できるようにインクルーシブなデザインにも配慮されています。



■ フード&ビバレッジ

多彩なキッチンカーが集結し、快適な屋内空間で世界各国のグルメをお楽しみいただけます。かき氷やジェラート、イカ磯焼き、じゃがバターなど、夏祭り気分を味わえるメニューに加え、北欧料理や香港発祥のバブルワッフルなど、バラエティ豊かなフードもラインナップ。ナイトレース観戦とともに、多様な飲食を提供します。

また、会場内には給水ステーションを設置し、再生プラスチック製のFORMULA E×TOKYO GX ACTION FAN VILLAGEのオリジナルデザインエコカップを無料配布します。来場の記念品としてお持ち帰りいただけるだけでなく、イベント後も日常生活の中で繰り返し使用することができ、GXにつながるアクションを身近に感じていただけます。



■ キッズゾーン

子ども向けのコンテンツも充実。キッズゾーン内には塗り絵やクッション遊具など、ファミリーでの来場でも安心して利用いただけます。



■ TOKYO GX ACTION 2026 プラチナラリー

「TOKYO GX ACTION 2026 プラチナラリー」は、生成AIを搭載し、スマートフォンひとつで日常の“地球にやさしいアクション=GXアクション”を記録できるデジタル方式のスタンプラリーです。再生可能エネルギーの利用や環境に配慮した移動など、合計50個のGXアクションをラインナップ。アクションを実践してスタンプを貯めることで、未来の東京をより良くする一歩を楽しみながら踏み出すことができます。

フォーミュラEに参戦する全ドライバーが参加するサイン会や、東京都交通局の水素燃料バスを使用し、東京大会の実際の市街地サーキットを1周できる特別ツアーなど、豪華特別体験が抽選で当たります。

また、レース当日には「FORMULA E×TOKYO GX ACTION FAN VILLAGE」と「TOKYO GX ACTION MUSEUM」の両会場内を巡って楽しめるスタンプラリーも実施します。「2026 TDK Tokyo E-Prix」関連の限定グッズや、そ



の場で使えるデジタルギフト「えらべるPay」などの豪華特典が当たります。

TOKYO GX ACTION 2026 プラチナラリーは以下のリンクからアクセス可能です（スマートフォンからのみご参加いただけます）。

<https://stamprally.digital/tokyogxaction/sr1638>

※「TOKYO GX ACTION2026 プラチナラリー」は、2026年7月26日まで開催しております。



■ Fan Stores

Fan Store（グッズショップ）では、City Seriesの特別仕様となる東京限定グッズをご購入いただけます。メインのFan Storeでは、各チームのレプリカ商品も取り揃え、幅広いラインナップを展開しています。

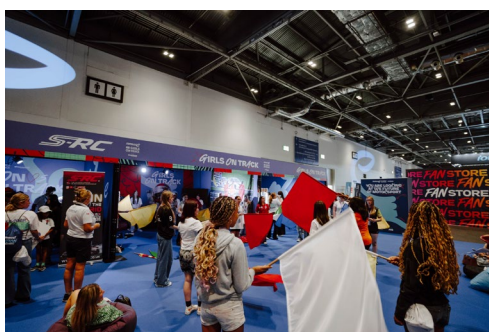


■ Fan Cards

2026年の東京大会にて、「Fan Cards」が再び登場します。来場者は、Fan Cardsを通じて、レース当日ならではの特別な体験や賞品を獲得できるチャンスがあります。Fan Cardsは、東京大会の期間中、会場内で入手可能です。グリッドウォーク、ミート&グREET、フォーミュラE公式グッズなど、ここでしか体験できないレースデー特典が当たる機会を提供します。東京で初開催となるフォーミュラEのナイトレースの熱気とともに、ぜひFan Cardを手に取り、週末を通して特別なレース体験をお楽しみください。

■ FIA Girls on Track presented by Hankook

FIA Girls on Track とは、モータースポーツの世界における女性の活躍の場を広げることを目指し、ドライバーとしてのキャリアに限らず、モータースポーツに関連するさまざまな分野で女性の関心を高め、さらなる可能性を切り拓くためのプログラムです。レース前日の金曜日には、120名の12～25歳の女性の参加者を招き、フォーミュラEのパドックの舞台裏を覗き、モータースポーツの世界で働く女性たちと出会い、フォーミュラEドライバーから勝利の秘訣を直接学べる機会が得られます。また、週末はFan Village内の専用エリアを一般開放し、プログラムについてご紹介します。



■ Formula Eの“現在”と“未来”を間近に見る車両展示

Formula E×TOKYO GX ACTION FAN VILLAGE内では、PorscheがパートナーであるTDKとHenkelと共に「Porsche 99X Electric GEN3 Evo」を展示し、さらにFormula Eの新型GEN4レースカーも展示予定です。現行世代のマシンと次世代マシンを間近に見ることができ、それを支えるTDKなどのパートナーの先進的なテクノロジーも見ることができる、フォーミュラEファン必見の展示です。



■ パートナーによる展示・体験ブース

会場では、フォーミュラEのグローバルパートナーであるABB、Saudia、Hankook、Porsche、TDK、Henkel、Yamahaに加え、ローカルパートナーの株式会社小松製作所（コマツ）のほか、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）、クールネット東京、KYOJO KARTなどによる展示・体験ブースを展開予定です。

各パートナーならではの展示や体験を通じて、フォーミュラEの世界観や先進技術、東京大会ならではの会場体験をお楽しみいただけます。

同時開催「TOKYO GX ACTION MUSEUM」

東京都は、2050年「ゼロエミッション東京」の実現に向けてGX（グリーントランスフォーメーション）を加速させるため、「TOKYO GX ACTION」の取組を推進しています。この一環として、エネルギー、脱炭素を身近なテーマから理解できる体験型イベント「TOKYO GX ACTION MUSEUM」を開催します。

「TOKYO GX ACTION MUSEUM」では、

- 製造・素材・エネルギー・ライフスタイルなどでの先端のGXテクノロジーを体験できる「GX LAB」
- 電気自動車をはじめ次世代のモビリティの選択肢を体感できる「GX DRIVE」
- GXに関わるアート・ファッションなどの企業の商品・サービスに触れられる「GX ART&FASHION」
- 大人気のラーメン店が集うラーメンストリート、サステナブルな食品や食の取組を紹介する企業ブースなど食からGXを考える「GX FOOD」
- アーティストライブやラジオ番組の公開収録などによる「GX STAGE」

上記5つのゾーンで、展示やワークショップ、ステージイベント等を通じてGXや気候変動対策について体験型で楽しく学べるイベントとなっています。

また、東京ビッグサイト周辺で行われているABB FIAフォーミュラE世界選手権「2026 TDK Tokyo E-Prix」と連動した次世代のモビリティの展示も行います。夏休みの自由研究やお出かけに、大人から子どもまで幅広い方に参加いただけます。詳細は、公式サイトをご覧ください。

■ 実施概要

名称	TOKYO GX ACTION MUSEUM
開催日程	2026年7月25日(土)～7月26日(日)
開催時間	11:00～20:00
会場	東京ビッグサイト 西1～4ホール、アトリウム
公式サイト	https://tokyo-gx-action.jp/event2026/



「TOKYO GX ACTION」とは

- キーメッセージ：「かえていこう。エネルギーと東京の未来を。」
- 目的：2035年に2000年比で温室効果ガス排出量60%以上の削減および2050年「ゼロエミッション東京」の実現に向け、化石燃料からクリーンエネルギー中心の社会へと転換するGXの取組を加速させていきます。「TOKYO GX ACTION」は、都民一人ひとりがGXを理解し、行動を変えていくことを目指し、年間を通じて最新のGX技術などを広く発信していくためのプロジェクトです。
- 公式サイト、公式 SNS アカウント（X(旧 Twitter)／Instagram）

<p>■公式サイト</p> 	<p>■X(旧 Twitter) @tokyo_gx_action</p> 	<p>■Instagram @tokyo_gx_action</p> 
<p>https://tokyo-gx-action.jp</p>	<p>https://x.com/tokyo_gx_action</p>	<p>https://www.instagram.com/tokyo_gx_action/</p>

「フォーミュラ E 東京大会」について

【世界最高峰の EV レース】

ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権は、世界初の電気自動車による FIA 世界選手権で、カーボンニュートラルが認証された唯一のスポーツです。

【2026 TDK Tokyo E-Prix】

2026年7月25日(土)・26日(日)にナイトレースでのダブルヘッダー（2日間連続でレースを開催）が決定しており、世界最高峰の電動レーシングカー「GEN3 Evo」が、東京湾岸エリア・東京ビッグサイト周辺の市街地コースで夜景を背景に激しいバトルを展開します。

2026 TDK Tokyo E-Prix に関する最新情報やチケット情報は、フォーミュラ E 公式日本語サイトをご確認ください。



■ Tokyo E-prix
公式日本語サイト
<https://jp.fiaformulae.com>

